

松本市内の令和7年度TDM施策

交通需要マネジメントとは
(TDM:TransportationDemandManagement)

道路利用者に時間、経路、交通手段や自動車の利用法の変更を促し、交通混雑の緩和を図る方法。

取組み概要

TDM施策概要	実施時期	令和7年10月20日（月）～10月24日（金）【取り組み強化日：10月24日（金）】
	対象・協力企業	松本市民、協力企業（22社）および松本市役所※昨年度は19社
	実施目的	自動車通勤をしている市民に時差出勤や混雑ピーク時間を避けて通勤することを要請し、平日朝の混雑ピーク時間の分散を図る。



撮影：10月23日（木）

アンケートの実施

取組内容

- 1 自動車通勤者が以下のいずれかに取組み、平日朝の混雑ピークを分散する。
 - (1) 通勤時間を普段よりずらした通勤【通勤時間の変更】
 - (2) 公共交通機関（自転車、徒歩等含む）による通勤【通勤手段の変更】
 - (3) テレワークの実施
 - (4) その他の平日朝の渋滞緩和につながる取組み（客先への直行等）
- 2 実施状況・効果を検証するために、取組み参加者にWEBアンケートを実施。（参加者：104名）

企業への配布資料

通勤時間帯における交通量分散の取組みについてアンケートのお願い

通勤時間帯の混雑ピークを分散し、平日朝の渋滞を緩和する取組みについて、ご協力いただきありがとうございます。
ご協力いただきました皆様のお声を聞かせください。
アンケートの回答をお願いします。

アンケート回答所要時間は約5分程度です！
スマートフォンやPCから回答可能です！

▶回答期間 令和7年10月20日（金）～11月14日（金）

◎取組実施者用アンケート
URL : <https://logo-form.jp/form/N7tm/1198617>
QRコード : 

参考 道路状況は時間帯でこのように違います！
例：国道19号 新橋交差点～村井交差点区間

7:15に新橋交差点を通過した場合
→村井交差点までの所要時間は41分
8:00 30分早めると、所要時間は16分短縮！
8:15 6:45に新橋交差点を通過した場合
→村井交差点までの所要時間は25分
ピーク時間を避けると所要時間が16分も短縮するよ！

担当 奥原、陣旗
TEL 0263-34-3286
Mail koutsu-nw@city.matsumoto.lg.jp

読み込むとWEBアンケートへ

マイカー通勤の皆様！
パークアンドライド駐車場
使ってみませんか？

★通勤時間が読めてストレスフリー
★CO2削減で環境に優しい
★健康増進の効果も期待！

パークアンドライド駐車場
をご利用ください

平田駅パークアンドライド駐車場
場所：JR篠ノ井線 平田駅 徒歩1分
料金：200円/24H
駐車台数：175台
詳細はこちら>>>> 

大庭駅パークアンドライド駐車場
場所：アルピコ交通 上高地線 大庭駅 徒歩1分
料金：200円/24H
駐車台数：51台
詳細はこちら>>>> 

松本市役所 交通部 交通ネットワーク課
TEL 0263-34-3286
E-mail koutsu-nw@city.matsumoto.lg.jp
松本市 渋滞対策 詳しくは裏面へ！

・梓川支所パークアンドライド駐車場 8台
詳細はこちら>>>> 

アンケート結果

- ・実施状況、効果を確認するために、取組み参加者にWEBアンケートを実施
- ・今回の取組みでは、「通勤時間の変更」を行った方が全体の72%と多く見られた。
- ・取組みの効果として、「渋滞に巻き込まれなかった」という回答が多くあった。

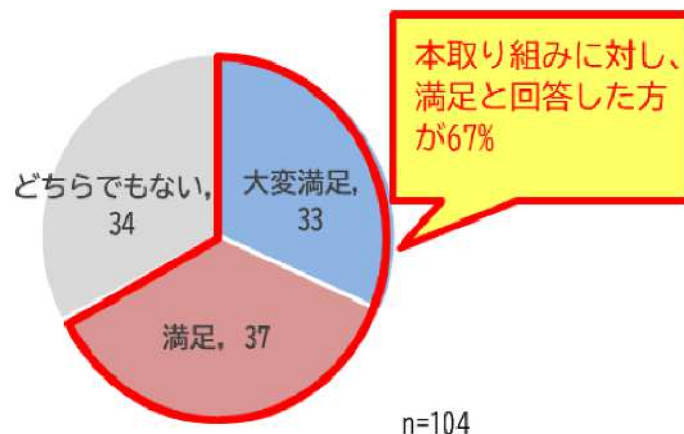
取組み内容 (N=120、複数回答あり)

取組内容	回答数	回答割合
通勤時間の変更	86件	72%
通勤ルートの変更	8件	7%
通勤手段の変更	13件	11%
テレワーク	10件	8%
その他 (営業先に直行等)	3件	2%

取組み効果 (N=123、複数回答あり)

通勤面での効果	回答数	回答割合
渋滞に巻き込まれなかった。	60件	49%
通勤面でのメリット時間が短縮した	41件	33%
通勤費が減った	8件	7%
通勤時間を有効活用できた	6件	5%
その他	8件	7%

本取組みに対する評価

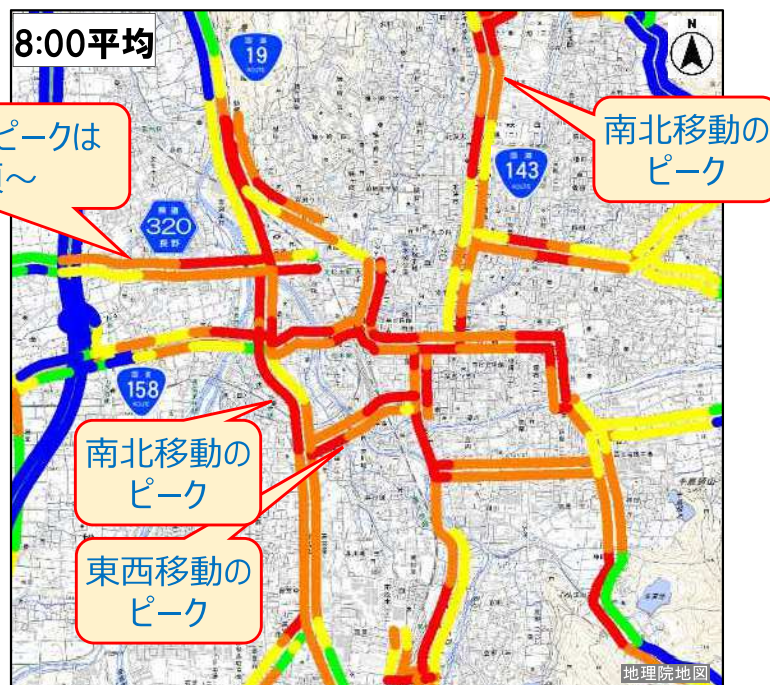
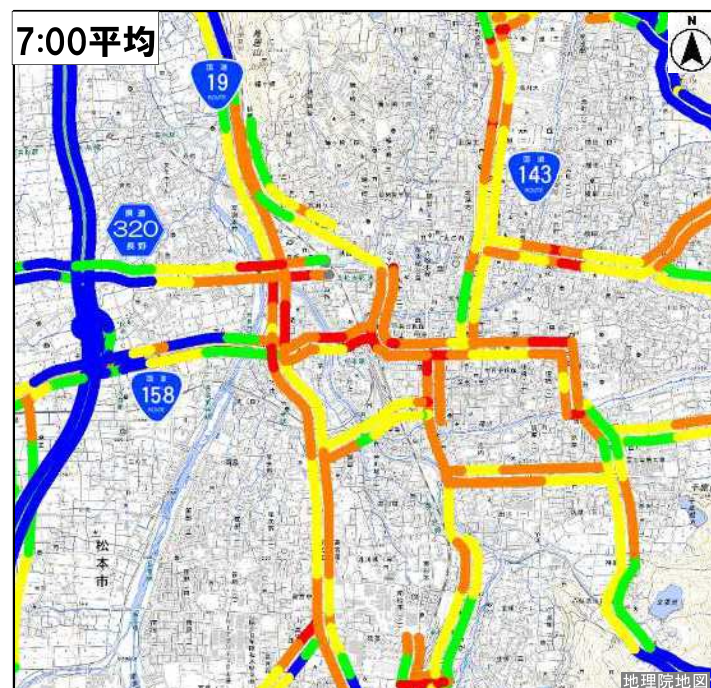


主な自由意見

- ・普段より早めの出勤となり心の余裕が生まれました。
- ・エコ通勤を絡めて呼びかければ、より多くの会社が参加してくれると思います。
- ・通学時間と重ならなくなったので歩行者や自転車が多く、安全に運転ができた。
- ・時差出勤を行ったため終業時間も早かったため、帰りの交通渋滞も回避できた。
- ・松本市に籍を置く企業への就業時間変更の依頼を、担当者ベースではなく経営協会等の団体と連携して実施いただくと検討しやすい。
- ・現在保育園の送迎をされていて、バスがなく、一緒に歩くとかなりの時間がかかってしまう。保育園(近辺でも可)でパークアンドライド(車だけでなく自転車も)できれば、送迎前後は公共交通機関で行けると思う。

ETC2.0分析（通常時の混雑状況確認）

- 2025年9月平日の30分帯で面的に混雑状況を確認すると、路線や区間によってピークが異なる部分もあるが、8:00頃が最も速度低下していると考えられる。



旅行速度

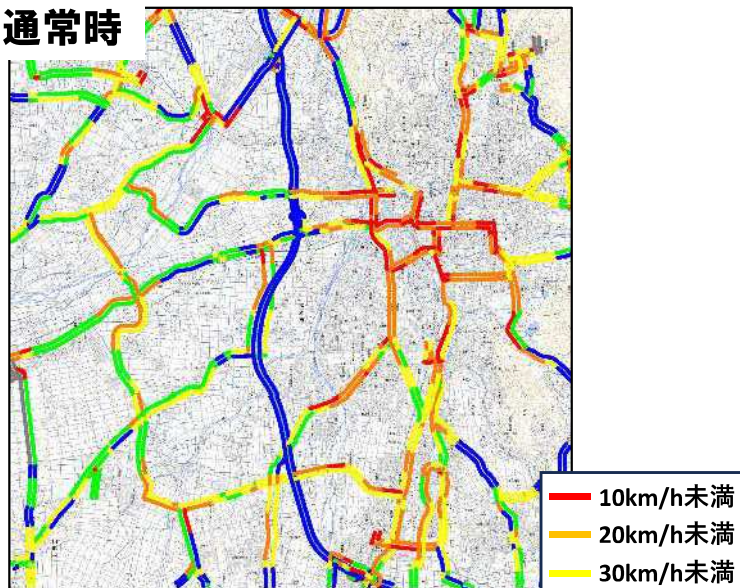
- 10 km/h未満
- 10 - 20 km/h未満
- 20 - 30 km/h未満
- 30 - 40 km/h未満
- 40 km/h以上

ETC2.0分析（通常時とTDM実施期間の比較）

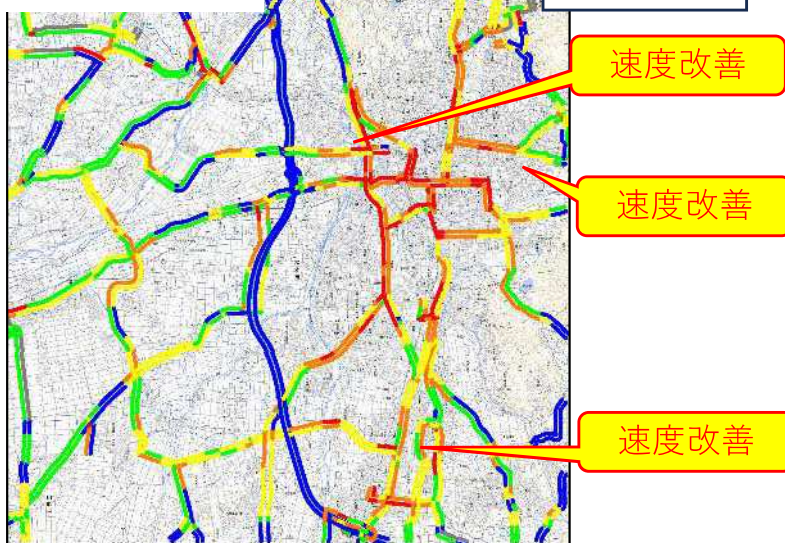
- 通常時に混雑が顕著である8：00～8：30の速度状況を比較した。
- 国道19号では白板交差点や村井下町北交差点、惣社交差点付近で旅行速度の向上がみられた。

◆速度ランク図(8:00-8:30)

○通常時



○TDM実施期間



◆速度差率図(8:00-8:30)

○通常時-TDM実施期間



出典:ETC2.0データ(様式2-2)
通常時:2025年9月平日平均
TDM実施期間:2025年10月20～24日

【令和7年度の実施結果】

- 参加企業（人数）を拡大し、TDM施策（R7.10.20～10.24）を実施。取り組み強化日を設定
- 参加者にアンケート調査を実施
 - ⇒ 取り組みに対しても**肯定的な回答が多かった**
 - ⇒ 時差出勤をしたことにより、帰りの渋滞回避に繋がったという回答もあった
 - ⇒ 公共交通への通勤手段の変更に関しては、**利便性の向上を望む意見**が多かった
- 交通データ（ETC2.0データ）による分析
 - ⇒ TDM施策実施中の国道19号に着目すると、通常時に比べ**旅行速度の改善傾向**がみられた
 - ⇒ また、白板交差点、村井下町北交差点、惣社交差点では**旅行速度の向上**がみられた

	【今後の課題】	【方針案】
(1)	松本市全体としての効果を出すためにはより多くの参加者が必要	積極的な広報等による参加企業・参加者の拡大
(2)	TDMの効果発現のために、企業からの周知に加え、主体的な参加の促進が必要	参加企業や個人のメリットを明確化するとともに、企業のCSRも兼ねた取り組みとしてのTDMの実行
(3)	時間シフトだけでなく、P&Rなどの公共交通とも連携したTDM施策の促進	広報によりP&Rの利用促進を図る ・交通事業者との連携により、交通転換を図る等